

U-22プログラミング・コンテスト2016

第 033号



■ U-22プログラミング・コンテスト
公式Webサイト>>> <http://www.u22procon.com/>

発行：U-22プログラミング・コンテスト運営事務局

1

無償提供クラウドに新たな開発環境「Monaca」が登場！！

これまでU-22プログラミング・コンテストでは、多くのクラウドベンダーにご協力いただき、多種多様なクラウド型プラットフォームを提供してまいりました。

今年度はGoogle PlatformやKintoneなど、新たなクラウド型プラットフォームが登場しましたが、今回は新たなアプリ開発のプラットフォームとして「Monaca」がアシアル株式会社様よりご提供いただけることになりました！

Monacaは開発環境のセットアップが不要なクラウド上で動作するアプリ開発環境です。ソースコードをクラウドで共有できるためチームでの開発に最適です。また、Cordovaを用いたクロスプラットフォーム開発に特化しており、iOS/Android両対応のアプリを『HTML5』と『JavaScript』言語で開発できます。

▼Monaca提供概要

http://www.u22procon.com/guideline/cloud/cloud_monaca.html

▼コンテストクラウド環境提供一覧

<http://www.u22procon.com/guideline/cloud/>

2

U-22プロコン入賞者がIPAの未踏事業へ採択されました！

U-22プログラミング・コンテストでは2014年からIPAの未踏事業と連携し、コンテスト入賞者のうち、一定の要件を満たす方には、書類審査をパスできる推薦制度が設けられています。

今回この推薦制度を利用して、U-22プログラミング・コンテスト2015で経済産業大臣賞を受賞した藤坂祐史さんが、未踏事業へ採択されることが決定しました！

さらにU-22プログラミング・コンテスト2014年の入賞者複数名も今年度の未踏事業へ採択されました！

採択された皆さん、本当におめでとうございます！

そしてこれからはそれぞれのPMの元、優れた作品を生み出し、また自らの技術も磨いていってください。

▼IPA/2016年度「未踏IT人材発掘・育成事業」採択プロジェクト (外部リンク)

<http://www.ipa.go.jp/jinzai/mitou/2016/20160615.html>

▼IPA/2016年度未踏IT人材発掘・育成事業公募結果 (外部リンク)

http://www.ipa.go.jp/jinzai/mitou/2016/koubokekka_index.html

U-22 プログラミング・コンテスト2016

3 7月29日（金）学校関係者向けセミナー開催！

U-22プログラミング・コンテスト関連企画として、今年も7月29日（金）にスポンサー企業の担当者と学校関係者（先生等）の交流イベントの開催が決定し、（仮）となっていた講演タイトルも確定しましたので改めてご案内いたします。

奮ってご参加くださいますようお願い致します。

【当日のスケジュール（予定）】

タイトル：IT教育の重要性とプログラミング教育を学ぶ効果
～プログラミングはいくつから始めるべきか～

日 時：2016年7月29日（金）16:00～18:45（受付15:30～）

会 場：株式会社学生情報センター ナジックプラザ
東京都渋谷区神宮前5-52-2 青山オーバルビル15F

対 象：学校関係者、教育機関従事者
定 員：50名
申 込：ご参加希望の方は以下URLよりお申込みをお願いします。
<https://www.csaj.jp/u22event/index.php>

プログラム（予定）

16:00～16:05 挨拶

16:05～16:25 テーマ「政府の成長戦略とプログラミング教育」
筧 捷彦氏（早稲田大学名誉教授／
一般社団法人情報処理学会 情報処理教育委員長）

16:25～17:25 テーマ「間違えない達人」から「うねりをつくる人材」へ
～子どもたちにプログラミング教育を～
南場 智子氏（株式会社ディー・エヌ・エー 会長）

17:25～17:35 U-22プログラミング・コンテスト2016応募のポイント

17:45～18:45 交流・情報交換会

U-22 プログラミング・コンテスト2016

4 2016年 実行委員・審査委員コメント紹介

U-22プログラミング・コンテスト2016委員の皆様からのコメントをご紹介します。

▼実行委員

田中 啓一（日本事務器株式会社 代表取締役社長）

◇実行委員はどんな人 ???
新製品オタクの老舗SIer社長

2020年には、全てのビジネスがITで行われる、企業のすべての経費はIT費用になる、と刺激的な予測を提唱していたガートナーも、ついに今年のシンポジウムでは、「これからはアルゴリズムエコノミーの時代になる」と、さらに刺激的なキーノートをしていました。

全てとはならないでしょうが、そういう企業が時代を牽引しているだろう事は想像出来ますね。

私自身、大学の実験でシミュレーションプログラムを作ったことでプログラミングの虜になり、その勢いで、当時まだ少なかったソフトウェア会社に就職しました。

ソフトウェアという無限の可能性を秘めた道具を使って、ぜひ、素晴らしい未来を感じさせる作品を作ってみてください。楽しみにしています。

▼審査委員

竹迫 良範（高知工業高等専門学校 客員准教授）

◇審査委員はどんな人 ???
サイバー甲子園を立ち上げたセキュリティ研究員、技術フェロー

「車輪の再発明」とは、既存のライブラリや先行事例があるにもかかわらず、似たような新しいプログラムを自分で一から作ってしまう行為のことで、生産性や品質が重視されるソフトウェアの開発現場では嫌われることがあります。でも、自分で一からコードを書くのが好きなら別にいいですよ。自分が好きなプログラミングの作業に情熱を注ぎ続ける時間が楽しければそれでいい。車輪の再発明でも大歓迎、楽しみながらプログラミングしている姿が想像できる、そんな情熱溢れる作品の応募をお待ちしております。

U-22 プログラミング・コンテスト2016

5

副賞・企業紹介

▼日本事務器株式会社（ <http://www.njc.co.jp/> ）
「ヘルスケア」「文教・公共」「民間企業」に対するIT機器の販売とシステム設計・構築、導入後の運用・保守に至るまで、お客様のニーズに対応するITソリューションをトータルで提供しています。

事業環境が激変する中、ITシステムだけでなく、お客様自身も変革を求めるケースが増えています。当社では、変わるためのプロセスをノウハウとして蓄積し、お客様の思いを実現する高付加価値サービスを創出していきます。

▼useful賞（提供：日本事務器株式会社）
副賞：乞うご期待！

useful賞は「役に立つ」でしようをコンセプトにした賞です。受賞のタイミングに旬な副賞（プログラミングの楽しさを実感できるもの）を準備します。

【コンテストスケジュール】

2016年7月1日（金）～8月25日（木）	応募期間
2016年8月下旬～9月上旬	事前審査
2016年9月中旬	一次審査
2016年10月2日（日）	最終審査会（一般聴講可）
2016年10月3日（月）	情報化月間記念式典（予定） 会社見学会（予定）

事務局のつぶやき |

今年の未踏事業には、U-22プロコンの卒業生が複数名も採択されるという結果を見て、驚くともにとてもうれしく思っています。技術力はもちろん、人としての魅力を育むためには、優れた「先生」との出会いが大切です。未踏PMは優秀で魅力のある「先生」ばかりですので、今回採択された皆さんがこれから1年、それぞれのPMの元で何を学び、どのような作品を作り上げていくのかとても楽しみです。

※U-22プロコンメルマガは最新情報をお届けします。

一般社団法人コンピュータソフトウェア協会
U-22プログラミング・コンテスト運営事務局
〒107-0052 東京都港区赤坂1-3-6 赤坂グレースビル4F
TEL：03-6435-5991 FAX：03-3560-8441 E-mail：u22-info@csaj.jp
公式Webサイト <http://www.u22procon.com/>
▼コンテストの最新情報はU-22メルマガで配信中！
<https://www.csaj.jp/u22mailmaga/index.php>